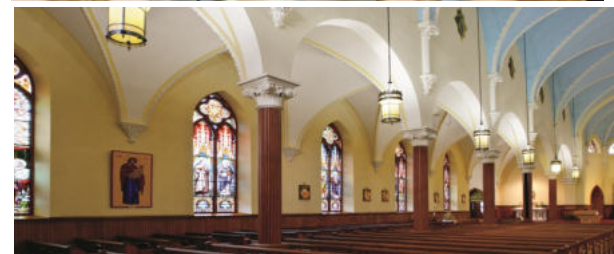


1925年に建築された米国ペンシルバニア州のカトリック系の小学校校舎を、4世帯が入るコンドミニウムに改修しました。堅牢で美しい外観はそのまま残し、地下室をガレージにすることで入居者のニーズに応えました。室内側は木製、室外側は鉄と同等の強度を誇るマーヴィン社の驚異の新素材「アルトレックス」を使った「インテグリティ」の窓を採用しました。周囲の景観に溶け込むクラシックなダブルハング・ウインドーが多数採用されています。



セント・メアリーズ・カトリック教会（米国ニューヨーク州）は1898年に建立され、以来、信仰の場として人々に親しまれてきました。しかし、一〇〇年の時が過ぎ、ローズウインドー（写真／右上）と呼ばれる直径4・2メートル、高さ7メートルの美しく巨大な窓を始め、高さ5メートルを超える14本の窓の大規模改修が余儀なくされました。

米国最大級のオーダーメイド窓、ドアメーカー、マーヴィン社がこの巨大プロジェクトを受注、社内では、即、特別チームが編成されました。いずれの窓も最新鋭の機器、熟練の職人の手作業を経て、寸分たがわず再現しました。

セント・メアリーズ・カトリック教会は、更に100年、コミュニティに暮らす多様な人々の祈りの声に耳を傾けます。

MARVIN
COMMERCIAL SOLUTIONS

Resurrection with Marvin



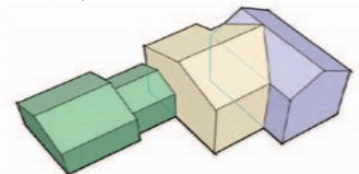
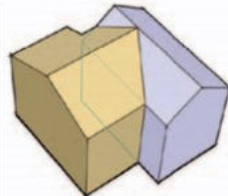
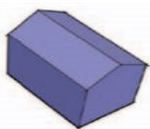
AFTER



ビフォー



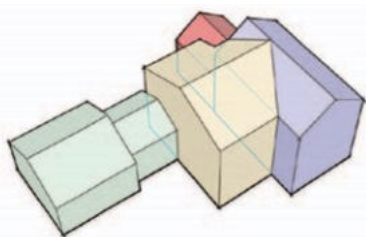
アフター



1776年 2階建てファームハウス

1820年 居間と寝室を増築

1960年 ガレージを増築。キッチンとダイニングルームをリフォーム



現在 ファミリールームを増築。
キッチン、ダイニングをリフォーム

